山岡小だより

まなびあい

令和２年１０月７日
山岡小学校報　No. ６
児童数１５０名
Tel 56-2714 Fax 56-3874

思い出に残る運動会をつくりあげました

校長　西尾正代

すっかり秋になり、子供たちが登校中に栗を拾ってきては見せてくれることが多くなりました。これも山岡ならではの微笑ましい朝の光景です。

９月２６日には、無事に運動会を実施することができました。スローガン「思い出に残る運動会～協力・最後まで～」の通り、子供たちは約１カ月間、仲間と協力して精一杯取り組み、当日は自分たちにできる最高の姿を見せてくれました。パフォーマンス合戦では、「よくぞここまでのパフォーマンスをつくりあげた」と感動しました。閉会式で「運動会は楽しかったですか？」「いい思い出になりますね？」と子供たちに尋ねた時、一斉に「はいっ！！」と答えた子供たちの表情は、充実感や達成感でいっぱいのように感じました。午前開催・種目の工夫・パフォーマンス合戦への変更など、色々な制限の中での運動会でしたが、子供たちの姿から、運動会の目的は十分達成できたのではないかと思っています。保護者の皆様には、最後まで温かい拍手や声援を送っていただき、ありがとうございました。また、感染防止のため、参観者の人数制限や健康チェック、マスクの着用などにご理解・ご協力いただき感謝しております。運動会当日には、全てのご家庭より「参観者健康チェックカード」を提出していただきました。終了後には、テント等の片付けにも気持ちよくご協力いただき、本当にありがとうございました。

本校では１０月１９日からを４期とし、後期の教育課程に入っていきます。前期には、全校一丸となって、『今年にしかできない特別な運動会』をつくり上げることができました。後期の行事や活動でもみんなでアイディアを出し合い、『今年にしかできない特別な〇〇』を積み重ねていきたいと思います。

【後期から ICT 教育に力を入れていきます】

恵那市の小中学校では、今年度中に一人一台のタブレット PC（iPad）が支給され、授業にどんどん活用していく予定です。この１０月末に６年生分の iPad が入り、その後も高学年から順にそろっていく計画となっています。

そこで本校では、後期から ICT 教育に重点を置いて職員研修を進めていきます。本校には ICT 機器に長けた職員が何人もいるため、その先生方を中心に全校体制でチームワークよく職員研修を推進していけると思います。まずは、各学年に iPad が来次第、どの子も iPad を使えるようにしていくことから始め、今後、以下の４点について積極的に取り組んでいこうと考えています。

① 朝活動の GTT(学力定着タイム)の時間に、iPad の操作方法を習得できるように指導していく。
② ICT 活用を位置付けた教科の指導計画を作成し、実践していく。
③ 授業で子供たちが iPad を使って考えづくりをしたり、仲間と交流したりできるようにしていく。
④ 授業の終わりや単元のまとめの時間には、学習支援ツールを活用して個別に練習問題に取り組み、学力の定着を図る。